

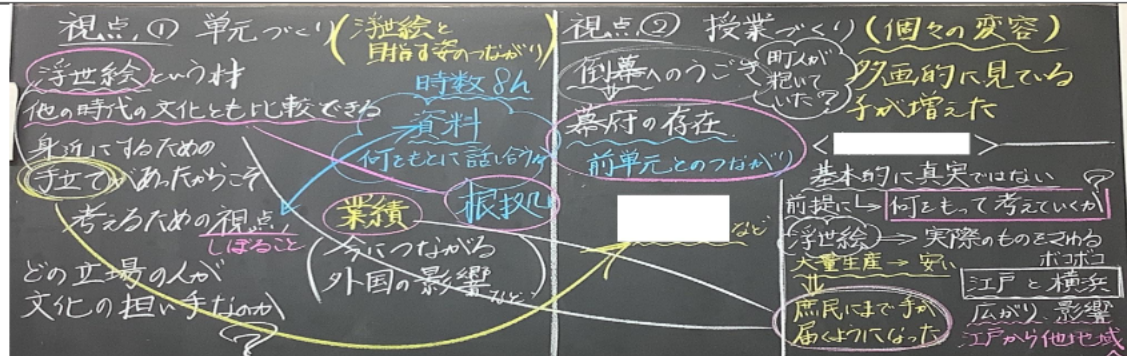
6学年部会の様子

単元名

「浮世絵からみる江戸の生活と今
～幕府と文化とわたしたち～」

実践は、浮世絵を単元の中心に据えて、江戸の文化を生み出し支えた人々の業績や思いに迫れるよう単元が構成されました。本時は、幕府の厳しい統制の中で庶民が浮世絵を求めた背景について考える時間になっていました。

研修会では、授業記録や座席表を見ながら、材の有効性や児童の変容や育てる資質能力について考える時間になりました。研修会の中で、これまでの研究を踏まえながら、話す姿が見られました。文化そのものへの捉え方を深めていくことを考える機会となりました。



単元構想

